



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 新東工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 淳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート部長 (氏名) 春田 則之

TEL 052-582-9211

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	19,852	19.6	1,066	316.2	1,429	249.2	679	186.5
23年3月期第1四半期	16,595	26.2	256	—	409	—	237	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,294百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1,056百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.51	—
23年3月期第1四半期	4.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	101,654	66,295	63.5
23年3月期	100,029	65,382	63.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 64,555百万円 23年3月期 63,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	19.0	2,000	183.2	2,200	144.9	1,300	116.0	23.94
通期	80,000	7.5	4,300	2.3	4,500	4.5	2,600	12.3	47.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	56,554,009 株	23年3月期	56,554,009 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,259,280 株	23年3月期	2,258,812 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	54,295,011 株	23年3月期1Q	54,479,222 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経済状況は、新興国での持続的な成長が世界経済を牽引して、緩やかな回復基調で推移いたしました。国内では、当第1四半期後半に景気持ち直しの動きが出てまいりましたものの、東日本大震災の影響により、生産活動の停滞や輸出の減少などで内需全体が低迷いたしました。

当社グループの事業環境につきましては、主要ユーザーの自動車関連での急激な減産により、消耗材やメンテナンス部品の国内需要は落ち込みましたが、中国などの新興国での新規の設備投資に加え、投射材等の旺盛な海外需要によって下支えされました。

こうした情勢下、当第1四半期連結累計期間の受注高は、前年同期と比べ4,298百万円増加の21,951百万円、売上高は、前年同期と比べ3,256百万円増加の19,852百万円、受注残高は、前年同期と比べ1,004百万円増加して27,798百万円となりました。

収益面につきましては、売上増と原価改善の寄与があって、営業利益が前年同期に比べ810百万円増加して1,066百万円(前年同期比316.2%増)となりました。経常利益は、前年同期に比べ1,020百万円増加して1,429百万円(同249.2%増)、四半期純利益は、前年同期に比べ442百万円増加の679百万円(同186.5%増)を計上いたしました。

[casting分野]

国内における建機部品向けへの設備需要に加え、海外では、ロシア市場が一巡したものの、中国、インドネシアなど新興国での自動車部品向け casting 装置が堅調に推移し、売上高は6,869百万円(同11.6%増)となりました。営業利益は、コストダウンによる採算性の改善があり、720百万円(同23.5%増)となりました。

[surface treatment分野]

表面処理装置は、自動車部品向けショットピーニングマシン及び太陽光パネル製造設備向け精密微細加工装置の底堅い需要に加えて、造船業界向けへの表面処理ラインが寄与したことにより、大幅な売上増となりました。

また、装置に使用する投射材は、国内需要先の減産による影響を新興国での自動車、鉄鋼業界の需要増で補ったことにより、分野全体の売上高は、8,839百万円(同18.9%増)となりました。

営業利益は、表面処理装置の増収効果と原価低減による利益貢献があり、974百万円(同77.4%増)となりました。

[environment分野]

投資計画が先送りされていたVOCガス浄化装置の売上が回復するとともに、工作機械に付帯する汎用集塵装置が堅調に推移して、売上高は1,812百万円(同34.2%増)となりました。営業損益は、売上高の回復傾向により損失額が圧縮しましたものの、115百万円(前年同期は129百万円の損失)の損失計上となりました。

[lifting分野]

北米市場は依然低迷いたしました。国内でのリフト、コンベアの需要が回復基調で推移して、売上高は、992百万円(同6.2%増)と増加に転じました。営業損益は、59百万円(前年同期は78百万円の損失)の損失計上となりました。

[special machinery分野]

液晶パネル向けハンドリングロボットに需要回復の動きがあるとともに、昨年12月に取得したフラットパネルディスプレイ市場向け精密計測機器事業の寄与があり、当分野の売上高は、1,449百万円(同84.4%増)となりました。営業損益は、改善傾向にあるものの、86百万円(前年同期は232百万円の損失)の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前期末比1,624百万円増の101,654百万円となりました。これは、新工場の建設が進行していることにより固定資産が前期末比880百万円増加したことに加え、受取手形及び売掛金が増加したこと等により流動資産が前期末比744百万円増加したことによります。

負債合計は、前期末比711百万円増の35,358百万円となりました。これは、前受金及び未払費用が増加したことにより、流動負債が前期末比656百万円増加したことによります。

純資産合計は、当期純利益の計上による利益剰余金の増加と、為替換算調整勘定の増加等により、前期末比913百万円増の66,295百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、東日本大震災によるサプライチェーンの障害が解消され、当初の想定以上のスピードで自動車関連を中心に需要先業界の生産が回復していることに加えて、中国など新興国で底堅い需要が見込まれますので、期初予想を上回った当第1四半期の連結業績結果を踏まえて、第2四半期（累計）及び通期の業績予想を修正いたしました。

平成24年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A） （平成23年5月10日）	百万円 37,500	百万円 1,300	百万円 1,500	百万円 900	円 銭 16.58
今回修正予想（B）	39,000	2,000	2,200	1,300	23.94
増減額（B－A）	1,500	700	700	400	—
増減率（%）	4.0	53.8	46.7	44.4	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成23年3月期第2四半期）	32,769	706	898	601	11.05

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 78,000	百万円 3,600	百万円 3,800	百万円 2,200	円 銭 40.52
今回修正予想（B）	80,000	4,300	4,500	2,600	47.89
増減額（B－A）	2,000	700	700	400	—
増減率（%）	2.6	19.4	18.4	18.2	—
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	74,437	4,204	4,304	2,315	42.53

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,500	18,687
受取手形及び売掛金	24,299	25,946
有価証券	7,220	6,319
製品	1,453	1,590
仕掛品	4,004	4,350
原材料及び貯蔵品	2,393	2,759
その他	2,424	2,388
貸倒引当金	△219	△223
流動資産合計	61,075	61,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,846	6,864
機械装置及び運搬具（純額）	3,516	3,420
土地	5,297	5,320
その他（純額）	2,111	3,301
有形固定資産合計	17,771	18,906
無形固定資産		
のれん	46	46
その他	1,063	1,031
無形固定資産合計	1,109	1,078
投資その他の資産		
投資有価証券	16,577	16,297
その他	3,620	3,670
貸倒引当金	△124	△119
投資その他の資産合計	20,073	19,849
固定資産合計	38,954	39,834
資産合計	100,029	101,654

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,794	14,061
短期借入金	2,292	2,289
1年内償還予定の社債	66	132
未払法人税等	840	338
賞与引当金	1,485	767
役員賞与引当金	174	46
プラント保証引当金	566	541
受注損失引当金	22	64
その他	5,642	7,299
流動負債合計	24,885	25,542
固定負債		
社債	3,063	2,997
長期借入金	1,179	1,222
退職給付引当金	2,683	2,696
役員退職慰労引当金	155	163
環境安全対策引当金	67	67
資産除去債務	114	114
その他	2,497	2,553
固定負債合計	9,761	9,816
負債合計	34,647	35,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,269	6,269
利益剰余金	53,443	53,742
自己株式	△1,304	△1,305
株主資本合計	64,160	64,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,082	2,039
繰延ヘッジ損益	4	—
為替換算調整勘定	△2,516	△1,944
その他の包括利益累計額合計	△429	95
少数株主持分	1,651	1,740
純資産合計	65,382	66,295
負債純資産合計	100,029	101,654

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	16,595	19,852
売上原価	12,155	14,104
売上総利益	4,439	5,748
販売費及び一般管理費	4,183	4,681
営業利益	256	1,066
営業外収益		
受取利息	35	70
受取配当金	103	119
為替差益	—	86
負ののれん償却額	0	0
持分法による投資利益	52	72
その他	61	74
営業外収益合計	252	423
営業外費用		
支払利息	21	23
寄付金	5	12
その他	72	23
営業外費用合計	99	60
経常利益	409	1,429
特別利益		
固定資産売却益	6	9
投資有価証券売却益	1	—
その他	0	—
特別利益合計	8	9
特別損失		
減損損失	—	24
投資有価証券売却損	6	—
投資有価証券評価損	—	88
環境安全対策引当金繰入額	11	—
その他	2	3
特別損失合計	19	116
税金等調整前四半期純利益	397	1,322
法人税、住民税及び事業税	141	265
法人税等調整額	△33	304
法人税等合計	108	570
少数株主損益調整前四半期純利益	289	752
少数株主利益	52	72
四半期純利益	237	679

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	289	752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,256	△42
繰延ヘッジ損益	—	△4
為替換算調整勘定	△135	537
持分法適用会社に対する持分相当額	45	51
その他の包括利益合計	△1,345	542
四半期包括利益	△1,056	1,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,123	1,204
少数株主に係る四半期包括利益	67	90

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鑄造 分野	表面処 理分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	6,153	7,433	1,308	931	747	16,575	20	16,595	—	16,595
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	0	42	3	38	84	413	497	△497	—
計	6,153	7,434	1,350	934	785	16,659	433	17,092	△497	16,595
セグメント利益 又は損失(△)	583	549	△129	△78	△232	692	12	704	△448	256

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△448百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△451百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用である。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鑄造 分野	表面処 理分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	6,869	8,839	1,745	982	1,405	19,843	9	19,852	—	19,852
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	67	9	43	120	494	614	△614	—
計	6,869	8,839	1,812	992	1,449	19,964	503	20,467	△614	19,852
セグメント利益 又は損失(△)	720	974	△115	△59	△86	1,432	16	1,449	△383	1,066

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△383百万円には、セグメント間取引消去22百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△405百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用である。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(関連情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	合計
11,388	1,095	1,225	682	463	1,740	16,595

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・韓国・アセアン諸国

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ・カナダ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・ロシア・ポーランド

(4) その他の地域……………ブラジル

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	合計
10,477	3,418	1,702	1,547	1,504	1,202	19,852

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・韓国・アセアン諸国

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ・カナダ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・ロシア・ポーランド

(4) その他の地域……………ブラジル

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。